

山形県長井市ラウンドアバウト 社会実験事業報告

▼ 事業概要 abstraction

長井市平山にある交差点は見通しが良い交差点でありながら一時停止の見落としによる出会い頭の事故が発生しておりました。
そこで県内で初めてラウンドアバウトを設置し視認性や安全性、積雪時による交通の影響や除雪作業の検証を行いました。

▼ 経過 progress

- H28.6 国土交通省の【道路に関するあらたな取り組みの現地実証実験】に採択
- H28.8 第1回長井市ラウンドアバウト社会実験協議会を開催
- H28.11 ラウンドアバウト改良工事着工（仮設工事）
- H28.11 第2回長井市ラウンドアバウト社会実験協議会を開催
- H28.11 ラウンドアバウト試験供用開始
- H29.3 第3回長井市ラウンドアバウト社会実験協議会を開催。
実験データやアンケート結果を報告。本格工事の移行が認められる



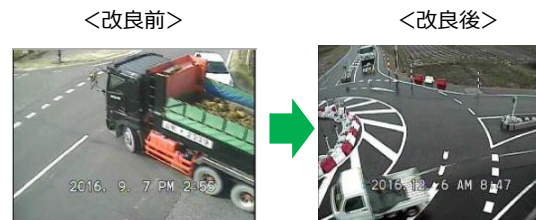
▼ 調査 survey

- ①速度、挙動調査
⇒特定の車両にドライブレコーダーを設置し速度を測定
⇒交差点にビューポールを用いて車両の挙動を調査
- ②アンケート調査
⇒長井市、飯豊町の一部地区にアンケートを配布



▼ 検証結果 result

- ①速度、挙動調査
⇒いずれの方向から侵入してくる車両も、進入速度が時速20km程度に抑制された
⇒右左折が分離され、接触の危険が改善された

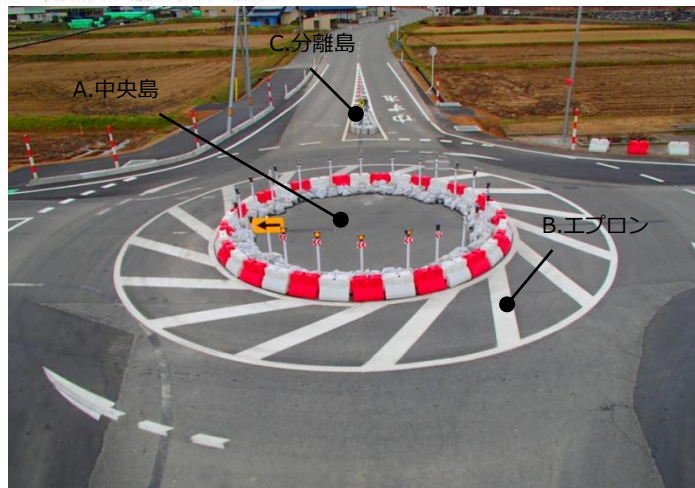


②アンケート調査



▼ 本格運用に向けての検討 plans

- A. 【現在】仮設中央島（赤白の防護柵）
【今後】 →外枠コンクリートブロックの設置
※冬期は赤白の防護柵も併用
- B. 【現在】エプロン（ゼブラ）
【今後】 →舗装面より、わずかな段差をコンクリートで設置
- C. 【現在】仮設分離島
【今後】 →外枠コンクリートブロック、内側コンクリート施工



山形県長井市

